

平成28年度事業報告書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(特定非営利活動法人の名称)

特定非営利活動法人新田環境みらいの会

I 事業実施の成果

1. 温暖化防止活動推進員のエコリーダー研修で提案された「水の旅」を温暖化防止活動推進センターと協働で実施
目的：川の源流から下流までの水質や生物の変化を調査し私たちの生活が環境に与える影響を確認する。

内容：川の源流や下流でサンプルの採取し水生生物や珪藻を顕微鏡での観察と水の簡易検査を実施した。



2. 「身近な水環境の全国一斉調査」に参加

全国水環境マップ実行委員会主催の「身近な水環境の全国一斉調査」に地元小学生や賛助会員も一緒に参加し、市内40ヶ所の湧水地や河川の調査を実施。平成20年から継続して調査を実施中。



3. 絶滅危惧種の移植

絶滅危惧種（ナガエミクリ）の生育している石田川の拡幅工事が計画され、専門家のアドバイスを頂きながら行政と打ち合わせを行い上流に移植。



4. ごみの減量と景観保全の活動

- ・レジ袋削減の店頭啓発活動に参加。
- ・ごみの減量に取り組んでいる会員の事例をリーフレット（次頁）に作成し啓発活動を実施。
- ・市内の景観パトロールを実施し、不法看板や不法投棄等の調査を実施。



5. 地球温暖化防止活動

- ・群馬県地球温暖化防止活動センターの出前省エネ講座を開催し会員や市民の知識と意識の高揚を図った。
- ・会員がグリーンカーテンを実践し温暖化防止を推進

6. 太田市環境フェアや綿打ふれあい祭り等で展示や説明を行い、啓発活動を実施。

7. 地元生品小学校の土曜スクールで環境の講座を担当し7回の環境教育を実施。



ごみの減量啓発活動用のリーフレット

食材の香りや味に
ゆったり心を傾けてみる。
これも豊かな食卓ね～



「ていねい」と
「便利」のバランスって
難しいのよね

丁寧に食べる



安心の目安。だから...

「賞味」期限
1日でも過ぎた食品が安全なのか? いえ、必ずしもそうではありません。美味しく食べられる期限の目安です。まだまだ食べられるものも
賞味期限が過ぎても消化...している食品もあります。一方、腐敗が起きていても、まだまだ食べられる食品もあります。
※ 賞味期限は目安です

もぐもぐ、くんくん

自分の五感にも尋ねる
食欲や口付に傾きすぎてしまうのではなく、吞み込めて、自分の目・鼻・舌の感覚にも尋ねることを心がけてください。
素材の味を深く味わう
月間均に五感を働かせていると、食材の嗜好が違いにもピンポイントに、これも自分の食の安心感、エゴでもありません。



ゴミと資源の分かれ道

最後の一秒の態度
ゴミとして出す? 資源として出す? 主料の最後の1秒の態度が大きな分かれ道になっている。
ごみ焼却の税金にも税金が
分別すると、市町村で焼却するゴミの量が減ります。焼却のメンテナンス費も税金の負担が軽減されます。

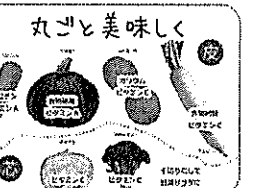
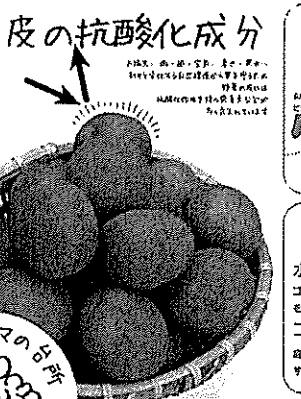
買わないという判断も

ゴミになるものは極力買わない
例えばカップラーメン、使い捨て容器の食品は、できるだけ買わないようにしています。
不自由を常とすれば不自由なし
これは、徳川家康の言葉です。エコロジーはエコノミーにもつながると感じ、丁寧な生活を送っています。

今度のカレー曜日
ジャガイモ皮ごと
食べちゃおっかな～



キレイにするわよ～
廃油の石鹼で
台所の油よこれ



残った野菜くずは?

水を切って生ごみへ
ゴミの量削減につながります。また、ゴミ焼却時の臭気も少なく抑えられると、臭気の発生・CO₂削減となります。
コンポストで肥料に
腐やれがちな場合は、ちよっと穴を掘って生ごみを入れ、土やお水の対流は、好菌がGOOD!



料理の油のひと工夫

お皿の油污れ、布きれで拭く
食器の油污れは、古くなったTシャツを切った布きれ (ワエシ) で拭き取ります。拭き取った布きれは、お風呂に捨ててください。
てんぷら油は、廃油石鹼に。
使った油を蒸して廃油。たまったら石鹼を作ります。お所の清掃や他の家庭に大活躍しています。

煮物の煮汁

流しに捨てない
煮物たっりの煮汁を流しに捨てると、川や海などの環境汚染に繋がっています。出のどきどきも注意が必要です。
次の料理に使いまわす
残汁にたっぷりの料理の残菜を、次の料理で使っています。最後まで残さずと楽しんでいただくことも、エコ。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
自然環境の保全事業	身近な水環境の全国一斉調査に参加	6/18	太田市内の湧水地や河川	15人	25人
	湧水地や周辺水路の清掃と調査	5/15他9回	矢太神沼周辺 谷地池周辺	延べ40人	
	絶滅危惧種移植と調査 特定外来種の調査と駆除	11/15他10回	新田湧水群 周辺と河川	延べ20人	
	地域の景観パトロールと清掃	6/6他5回	新田地域	延べ25人	
	金山の赤松下草刈りと古井戸の調査	11/4	金山	6人	
地球温暖化防止活動	温暖化防止活動推進員のエコリーダー研修で提案された「水の旅」を温暖化防止活動センターと協働で実施	1/14	生品行政センター他	10人	15人
	レジ袋削減店頭啓発活動催	1/23	太田市内	8人	250人
	エコリーダー養成講座でゴミの削減事例を発表	7/7	太田市エコハウス	2人	30人
	省エネ出前講座の開催	6/18他6回	太田市内	延べ10人	延べ70人
広報・教育事業	太田市環境フェアで活動紹介と啓発活動	11/13	太市新田文化会館	20人	3000人
	綿打ふれあい祭りで活動紹介と啓発活動	2/17 2/18	綿打行政センター	30人	500人
	小学生の環境教育（生品小学校）	5/21～計7回	生品行政センター他	延べ25人	延べ63人

(2) その他の事業

その他の事業は実施せず

3 会議の開催に関する事項

(1) 総会

・平成28年5月21日 15:00～17:00 太市新田勤労会館

(2) 理事会

- ・平成28年4月12日 19:00～21:00 太市新田勤労会館
- ・平成28年5月19日 14:00～16:00 太市綿打行政センター
- ・平成28年6月7日 19:00～20:00 太市綿打行政センター
- ・平成28年10月4日 19:00～20:00 太市綿打行政センター
- ・平成28年12月6日 15:00～17:00 太市綿打行政センター
- ・平成29年3月7日 19:00～21:00 太市綿打行政センター

法人名：NPO法人 新田環境みらいの会

活動計算書

平成28年 4月 1日 ～ 平成29年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目		金 額	
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	14,500		
賛助会員受取会費	40,000	54,500	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	390,410		
資産受贈益			
施設等受入評価益		390,410	
3. 受取助成金等			
受取民間助成金			
受取国庫補助金			
4. 事業収益			
自然環境の保全事業			
温暖化防止活動			
環境学習推進事業	32,300	32,300	
5. その他収益			
受取利息	12		
雑収入		12	
経常収益計			477,222
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
人件費計			
(2) その他経費			
資料代	7,236		
管理費			
印刷費	39,656		
交通費	15,500		
雑費	1,800		
書籍費	7,213		
消耗品	109,475		
その他経費計	180,880		
事業費計		180,880	
2. 管理費			
(1) 人件費			
人件費計			
(2) その他経費			
印刷費			
交通費	36,170		
謝金			
消耗品	5,891		
通信費	15,340		
雑費	41,980		
資料代	300		
その他経費計	99,681		
管理費計		99,681	
経常費用計			280,561
当期正味財産増減額			196,661
前期繰越正味財産額			921,520
次期繰越正味財産額			1,118,181

法人名：NPO法人 新田環境みらいの会

貸借対照表

平成29年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,118,181		
流動資産合計		1,118,181	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			1,118,181
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		921,520	
当期正味財産増減額		196,661	
正味財産合計			1,118,181
負債及び正味財産合計			1,118,181

法人名: NPO法人 新田環境みらいの会

財産目録

平成29年 3月 31日現在

(単位:円)

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	23,717		
群馬銀行	1,094,464		
ゆうちょ銀行			
ろうきん			
流動資産合計		1,118,181	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			1,118,181
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			1,118,181

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	自然環境の保全事業	温暖化防止活動事業	環境学習推進事業	事業部門計	管理部門	合 計
I 経常収益						
1. 受取会費				0	54,500	54,500
2. 受取寄付金				0	390,410	390,410
3. 受取助成金等	0	0	32,300	32,300		32,300
4. 事業収入				0		0
5. その他収益				0	12	12
経常収益計	0	0	32,300	32,300	444,922	477,222
II 経常費用						
(1) 人件費						
給料手当				0		0
法定福利費				0		0
人件費計	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費						
交通費	8,500	4,500	2,500	15,500	36,170	51,670
書籍費	7,213			7,213		7,213
消耗品	60,910	6,240	42,325	109,475	5,891	115,366
印刷費	39,656			39,656		39,656
資料代	1,728		5,508	7,236	300	7,536
通信費				0	15,340	15,340
雑費	1,800			1,800	41,980	43,780
管理費				0		0
その他経費計	119,807	10,740	50,333	180,880	99,681	280,561
事業費計	119,807	10,740	50,333	180,880	99,681	280,561
当期経常増減額	△ 119,807	△ 10,740	△ 18,033	△ 148,580	345,241	196,661